

第11回福岡市地下鉄七隈線建設技術専門委員会 議事要旨

議 事

- 1 七隈線延伸事業の進捗状況について（報告）
- 2 道路陥没部やトンネル坑内の状況について（報告）
- 3 坑内水抜き計画について
- 4 土砂撤去計画について
- 5 掘削計画について

委員会での主な議論

1について

○七隈線延伸事業全体について現在の進捗状況の報告があった。

2について

○事故発生時から現在までの地下水位やトンネルの計測状況の報告があり、大きな変化がないことを確認した。

○現在実施している地盤改良工事の進捗状況やチェックボーリング状況の報告を受け、地盤改良強度等が計画通りであることを確認した。

3について

○坑内水抜き時の安全性を確認するための解析について、各委員からの意見を踏まえた解析を実施した結果、解析上坑内水抜きにより安全性に問題がないことを確認した。

○水抜きについては、立坑から排水を行い、これまで経験した変化速度の範囲内とするとともに、各段階において水位保持期間を設けることを確認した。

○水抜きに際しては、計測等によるリスク対策を講じ、慎重に進めていくことを確認した。

○以上を踏まえた水抜き計画が提示され、了承した。

4について

○土砂撤去について、連絡坑から土砂撤去を開始し、大断面トンネルとそれ以外の区間の間に隔壁と堆積土砂流動化防止策を施したうえで、大断面以外の区間を優先して、安全性の確認を行い、必要に応じて対策を講じながら慎重に土砂撤去を行う手順を進めていくことを確認した。

○大断面トンネル区間については、坑内からの水平ボーリングにて隔壁の状況調査を行い、必要に応じて対策を講じた後、土砂撤去を行う手順を進めていくことを確認した。

5について

○掘削計画の検討について、現在の土質条件等を踏まえた現計画における課題を整理し、断面変更を含めた掘削方法や補助工法等の一体的な検討を進め、次回の技術専門委員会で討議を行うことを確認した。